

# 施策評価表

平成28年度分

① 施策コード	6・2・3	評価担当課	商工観光課	総合戦略	行政経営	過疎
② 施策名	地域企業を支える支援体制の充実			○		
③ 目標	農林業の振興（基盤整備や経営指導など）に満足している町民の割合					
④ 現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 国道113号沿いの市街地においては小売店舗やコンビニエンスストアの進出がありますが、消費者ニーズの多様化により町内における購買率は年々減少傾向にあります。個人商店では、経営者の高齢化や後継者不足により店の存続が難しく、空き店舗が多くなっています。</li> <li>◆ 町中心部の商店街では、町内の若手事業者等が空き店舗を活用して新たなお店をオープンさせるなど、商店街活性化の動きが見られます。</li> <li>◆ 日常の買い物の利便性を確保するためには、町、商工会、事業所や、地域住民が一丸となって中心市街地の活性化を行なう必要があります。</li> <li>◆ 日本の景気は緩やかな回復傾向にありますが、依然として地域間格差が生じています。本町における企業の多くは中小企業であり、地域経済の活性化や安定した雇用の場の確保に向けて、経営の安定化や事業拡大、起業者の育成など支援を行う必要があります。</li> <li>◆ 本町では製造業を中心とする企業誘致を図り、地元の雇用創出に努めてきました。今後は、「東北放射光施設」※の誘致を推進するとともに、地域の特性にあった企業誘致を進めていくことが求められます。</li> </ul>			施策の内容	町内の中小企業等の経営に必要な資金の融資を円滑にするとともに、併せて商工会への支援体制を強化し、町内商工業の活性化を図ります。また、中小企業向けに次世代の人材を育成するための支援を充実します。	

## ⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
町内商工業者数	事業所	508	469	469	495	505	513	
町商工会会員数	人	351	340	341	344	352	356	
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					
起業支援者数【合計】	人		140	54	10	15	20	25
起業者数【合計】	人		1	3	2	3	4	5

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	27年度	28年度	29年度(計画)	30年度(計画)	31年度(計画)
	88,290	83,295	84,005	86,000	86,000

## 1年間の取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸森町中小企業支援事業について、融資利率の引下げ、限度額の拡大により、融資件数・総額が大きく伸び、町内中小企業の経営安定と競争力強化に貢献した。</li> <li>・経営改善支援事業、丸森いち支援事業、地域小規模事業活性化支援事業について、商工会等が実施する事業に対し補助を行い、当初目標を達成した。</li> <li>・丸森ひと育成支援事業について補助継続中が1件、定着者は0件である。</li> <li>・起業支援推進事業により、創業者3名の成果が出た。</li> </ul>	
⑨ 施策の進行管理(構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎	【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要

## 今後の取組

⑩ 今後の取組	町内中小企業への融資あっ旋、商工会等が行う事業への補助、技術習得する若者を雇用する事業所等への補助、創業者や第二創業者への支援を行い、商工業振興と経営や技術の改善発展を図る。
---------	---

⑪ 次年度以降の方針(主担当課)	見直しのうえ継続	【説明欄】 東京、仙台で開催した会議等で構築できたネットワークを活用し、町外からの起業家誘致に取り組む。
委員会評価	見直しのうえ継続	【委員会意見欄】 引き続き、町内中小企業への融資あっ旋、商工会等が行う事業への補助、技術習得する若者を雇用する事業所等への補助、創業者や第二創業者への支援を行い、商工業振興と経営や技術の改善発展を図ること。また、東京、仙台で開催した会議等で構築できたネットワークを活用し、町外からの起業家誘致に取り組むこと。